



モニタ一取扱説明書

目次

1.製品紹介	3
梱包リスト	3
ユーザー設定	4
2.注意	5
4.操作メニュー（OSD）の機能	6
5.入力ソース	7
6.トラブルシューティング（FAQ）	8
7.安全についての指示	9-11
8.規制に関する通知	12-13

梱包リスト

- ① LCD画面
- ② ホルダー
- ③ ベース
- ④ 電源コード(オプション)
- ⑤ 信号ケーブル(オプション)
- ⑥ アダプター(オプション)
- ⑦ ネジ(オプション)
- ⑧ ユーザーマニュアル(保証カードと品質証明書を含む)

(このリストにはオプションのアイテムが含まれています。受け取ったアイテムはこのリストと異なる場合があります。)

ユーザー設定

ボタンの機能

MENU	パワーオンで、メニューが活性化されていない場合、メニューが表示されます。 パワーオンで、メニューが活性化されている場合、確認ボタンになります。
+	レベル1、2のメニューの場合、上に移動する場合、 レベル3のメニューの場合、輝度・コントラスト・が向上され、 言語では、上へ選択します。 ショットカットキー：音量のショットカットキーに入ります。
-	レベル3のメニューの場合、下に移動する場合、 レベル3のメニューの場合、輝度・コントラストが降下され、 言語では、下へ選択します。 ショットカットキー：音量のショットカットキーに入ります。
⏪/BACK	クリックしてパワーオンをして、長押しする場合、シャットダウンします。 パワーオンで、メニューが活性化されている場合、戻るボタンになります。
注意:ショットカット機能はOSDがオフの間のみ利用可能です	

注：実際のボタンは製品モデルによって異なります。

目の健康に関する注意

モニタの長時間の使用による目の疲れや首 / 腕 / 背中 / 肩の痛みを避けるために、下記の注意をお読みください。

1. モニタ（スクリーン）は目から約 50～70cm 離してください。
2. モニタを使うとき、瞬きをして眼が乾かないようにして、モニタを長時間使用したら、眼を潤わせてください。
3. モニターを 2 時間使用したら、20 分の休憩を取ってください。
4. 頻繁に休憩を取ってください。モニタから目を離し、遠くの物を 20 秒以上見てください。
5. 休憩中は、首、腕、背中、肩をほぐすためにストレッチをしてください。

低ブルーライトの説明

青色光の波長は、青色光帯域内です。このモニタにはブルーライトの発光を低減する機能が搭載されており、目を保護するためにメニューから低ブルーライトモードを選択できます（モニタのサポートが必要です）。



HDMI、**HDMI High-Definition Multimedia Interface** および **HDMI** ロゴは、米国およびその他の国における **HDMI Licensing, LLC** の商標または登録商標です。

操作メニュー (OSD) の機能

メニュー項目	サブメニュー項目	サブサブメニュー	説明	
表示	明るさ	0-100	明るさ調整する	
	コントラスト	0-100	コントラスト調整する	
色温度	暖かい	無	暖色温度に設定する	
	標準	無	標準色温度に設定する	
	クール	無	冷色温度に設定する	
	ユーザー	R 0-100		赤の色温度を微調整する (ディスプレイのサポートが必要です)
		G 0-100		緑の色温度を微調整する (ディスプレイのサポートが必要です)
B 0-100			青の色温度を微調整する (ディスプレイのサポートが必要です)	
入力	USB-C1	無	タイプC1 (デジタル) シグナル入力 (ディスプレイのサポートが必要です)	
	USB-C2	無	タイプC2 (デジタル) シグナル入力 (ディスプレイのサポートが必要です)	
	HDMI	無	HDMI (デジタル) シグナル入力 (ディスプレイのサポートが必要です)	
関数	言語	English, 中文, Française, Deutsch, Italiano, Español, 한국어, 日本語 Русский, 繁中, Magyar, Português, Polski, Svenska, Türkçe Українська, Tiếng Việt, عربي (ディスプレイのサポートが必要です)		
	OD	オン	OD機能をオンにします (ディスプレイのサポートが必要です)	
		オフ	OD機能をオフにします (ディスプレイのサポートが必要です)	
	タイムオフ	オン	オフタイマー機能の有効化	
		オフ	オフタイマー機能の無効化	
	HDR	オン	HDR機能をオンにします (ディスプレイのサポートが必要です)	
		オフ	HDR機能をオフにします (ディスプレイのサポートが必要です)	
	リセット	はい/ない	工場設定に戻す	

入力ソース

第1階層メニュー	説明
TYPE-C	・ ユーザーはどのモードでも「入力ソース」を調整できます。 ・ TYPE-C
TYPE-C	(1) 対応可能な最大データの転送速度: 5Gbps (ギガビット毎秒) (USB 3.1)。 (2) 電力供給技術 (PD) により、さまざまな電圧での電力の出力および入力機能に対応しています。 (3) ビデオ出力機能、最大解像度は、1920X1080@60Hzです。
HDMI	最大定格負荷: タイプCの負荷 5V~20V; タイプCの最大負荷 20V 2.25A;

トラブルシューティング (FAQ)

問題 / 障害	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない。	モニタの電源が入っているかどうかを確認します。 電源コードが接続されているかどうかを確認します。
プラグアンドプレイが実現しません。	PC がプラグアンドプレイと互換性があるかどうかを確認します。 信号ケーブルの 15 ピン D コネクタが曲がっているかどうかを確認します。(モニタがサポートしている場合)
画像が暗い。	明るさとコントラストを調整します。
画像にギザギザや波が発生する。	おそらく、電子干渉を引き起こす近くに電気機器がある。
電源 LED は点灯または点滅したままですが、画面に画像が表示されません。	PC の電源が入っているかどうかを確認します。 PC のグラフィックスカードが正しく取り付けられているかどうかを確認します。 モニタの信号ケーブルが PC に正しく接続されているかどうかを確認します。 モニタの信号ケーブルコネクタを確認し、ピンが曲がっていないことを確認します。 PC キーボードの [Caps Lock] を押し、電源 LED を確認して、PC が動作しているかどうかを確認します。
一部の色 (赤 / 緑 / 青) がありません。	モニタの信号ケーブルを確認し、ピンが曲がっていないことを確認します。
画像が中央に配置されていないか、画像サイズが正しくありません。	ホットキー [E] を押して、AUTO (自動画像調整) 機能を有効にします。(モニタがサポートしている場合)
画像が、色収差を示しています (白が白く見えない)。	RGB カラーを調整するか、別のカラー温度を選択します。
VGA 信号の場合、画像 / テキストがぼやけている。	ホットキー [E] を押して、自動画像調整機能を有効にします。(モニタがサポートしている場合)
VGA 信号の下に色偏差がある。	白色の出力画面で、OSD メニューの「色の自動校正」を選択して色を校正します。(モニタがサポートしている場合)

安全についての指示

- 機器が AC アダプタを使用する場合:



- HKC 製品とともに提供される AC アダプタのみを使用する。
- この電源コードは他の製品には使用しないでください。



重要な安全指示取扱説明書をよく読んで、後で使用できるように保管してください。



正三角形内に先頭が矢印になっている稲妻は、製品のエンクロージャ内に絶縁されていない「危険電圧」が存在することをユーザに警告することを意図していて、人や動物が感電する危険性があることがわかるような十分な大きさであること。



正三角形内に先頭が矢印になっている稲妻は、製品の筐体内に絶縁されていない「危険電圧」が存在することをユーザに警告することを意図していて、人や動物が感電する危険性があることがわかるような十分な大きさであること。

- **警告!** 機器を設置または操作する前に、電気および安全情報については、外部筐体の情報を参照してください。
- **注意:** 本製品と外部装置を接続する場合は、製品と使用するケーブル全体の電磁両立性を保証する良質のシールドケーブルを使用しなければなりません。
- 本製品の用途は、モニターに限定されています。音声再生のため、追加のヘッドフォンまたはスピーカーは、可能であれば独自の電源を備えている必要があります。危険な状況避けるため、本マニュアルに記載されている以外の目的で製品を使用しないでください。不適切な使用は危険であり、いかなる保証請求も無効になります。
- 家庭用に限定屋外で使用しないでください。
- 窒息の危険性があります! すべての梱包材をお子様の手の届かない場所に置いてください。
- 通常室温および湿度条件でのみお使いください。
- 高度: 0-5000m
室温: 0-40°C

注意: バッテリーが誤った種類に置き換えられた場合の火災または爆発の危険性。

- 本製品は、気候が穏やかな地域での使用にのみ適しています。熱帯または特に湿気の多い気候では使用しないでください。
- 製品を低温の場所から温暖な場所へ、または温暖な場所から低温の場所に移動させないでください。結露は、製品や電気部品に損傷を与える可能性があります。

- 製造業者が推奨する以外のアクセサリまたはアダプタを使用しない、またはこの製品とともに販売しないでください。本取扱説明書に従って設置してください。
- 本製品を設置する場合、換気のための十分なスペース（製品周囲に最低10cm）を残してください。書棚、内蔵キャビネット、テレビキャビネットなどのケースにしまったり、カーテンなどのアイテムで覆うことによって換気を妨げないでください。例えば、換気開口部を通して、物を筐体に挿入しないでください。熱を発生させるラジエータ、ヒートレンジン、レンジまたは他の製品（増幅器を含む）などの熱源の近くに設置しないでください。
- 電源を入れたときに製品をずらしたり、動かしたりしないでください。
- 鋭利な物または固い物で製品の表面に触れたり、押ししたり、こすったりしないでください。
- 危険！ 火事や感電の危険性を減らすため、この製品を雨や湿気にさらさないでください。
- 開口部から物や液体を注入したり、花瓶に注いだ水が入った物に近づけたりしないでください。
- 製品に水や液体が筐体に入らないように注意してください。
- 火のともったライターなどの炎を製品に置かないでください。
- メンテナンスはすべて正式な代理店に依頼してください。ご自分で製品を修理しないでください。電源コードやプラグが損傷したり、液体がこぼれたり、物が製品に落ちたり、エンクロージャが損傷したり、製品が雨や湿気にさらされたり、正常に動作せず、落下したりして、製品が何らかの形で損傷した場合は、メンテナンスが必要です。
- 製品をコンセントに接続する前に、製品に表示されている電圧がお近くの電源に対応していることを確認してください。
- 電源コードが損傷した場合、危険を避けるために、製造業者またはサービス代理店または同等の有資格者に交換を依頼してください。
- 電源コード、製品または延長ケーブルに欠陥があるかどうかを定期的に確認してください。不具合が見つかった場合は、製品を動作させないでください。直ちにプラグを引き抜いてください。
- 電源コードを配置し、必要に応じて、引張または引外しが不可能になるように適切な延長ケーブルを配置してください。容易に手が届く範囲内で電源コードが垂れ落ちないようにしてください。
- 鋭利な端部に電源コードを詰まらせたり、曲げたり、引っ張ったりしないでください。

- 電源コードを遮断装置に接続して使用する。遮断装置は容易に操作可能なままにしてください。電源の入力を完全に切断することは、電源をオフにすることではありません。
- 製品が正常に機能しない、または静電放電によるいかなる制御の動作にも反応しないことがあります。製品をオフにしてプラグを外し、数秒後に再接続してください。
- 特にプラグ、レセプタクル、および製品が出るポイントで、電源コードを踏んだり、挟んだりしないようにしてください。
- 電源コードを持って、または濡れた手でプラグを絶対に引っ張らないでください。
- 使用中、雷雨時、清掃前、長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
- 危険！清掃する前に、製品の電源を切り、電源プラグをソケットから抜いてください。
- 製品が耐用年数に達したら、プラグをコンセントから抜き取り、コードを2つに切断して、製品を使えなくします。

用途

この製品はモニターとしてのみ設計されています。音声再生のために、追加のヘッドフォンまたはスピーカーは、可能であれば独自の電源を備えている必要があります。本製品は、商業的または工業的使用を目的としたものではありません。他の目的では使用しないでください。その他の目的で使うと製品の損傷または人身傷害につながる可能性があります。HKC は、製品の損傷、物的損害、または製品の不注意または不適切な使用による人身傷害、または製造業者の指定目的を満たさない製品の使用に対して一切の責任を負いません。

CE 適合

本装置は、電磁両立性（2014/30/EU）、低電圧指令（2014/35/EU）、ErP 指令（2009/125/EC）および RoHS 指令（2011/65/EU）に関連して、加盟国の法律の擦り合わせに関する理事会指令に定める要件に適合します。本製品は試験済みであり、欧州連合官報の指令に基づいて発行された情報技術機器の整合規格に適合することが確認されています。

WEEE 宣言

欧州連合（EU）廃棄物電気電子機器指令、指令 2012/19/EU の下では、「電気および電子機器」の製品は、市街地廃棄物として廃棄することはできず、対象となる電子機器の製造業者には、耐用寿命の終わりには、該当する製品を回収する義務があります。

FCC-B 無線周波数干渉宣言

この機器はテスト済みであり、FCC 規則のパート 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの規制では、住宅地での設置において有害な干渉に対する合理的な保護を設けるように規定しています。この機器は、無線周波数エネルギーを発生、使用、および放射することがあり、操作説明書に従って取付けおよび使用されないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、取り付け方によっては、干渉が発生しないという保証はできません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こして、機器の電源をオン/オフすることがあります。ユーザーには、次に上げる対策によって干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えたり、位置を変えたりします。
- 機器と受信機の距離を離します。
- 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに機器を接続します。
- 販売店またはテレビやラジオに経験豊富な技術者に相談してください。

注意 1

工業規格適合の責任者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、機器を操作するユーザの権限が無効になることがあります。

注意 2

放射制限に適合するために、シールド式インタフェースケーブルおよび AC 電源コードがある場合は、使用しなければなりません。

この機器は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作には、次の 2 つの条件があります。

- 1.このデバイスは有害な干渉を引き起こさない。
- 2.このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉など、受信した干渉に対応しなければなりません。

警告：工業規格適合の責任者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、機器を操作するあなたの権限が無効になることがあります。

クラス B の FCC 限度値への適合を保証するために、この機器にはシールドケーブルを必ず使用してください。

日本適合性声明 –VCCI Class B 声明

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI- B

美工资料		 惠科股份有限公司 HKC Corporation Limited			
料号	280202073290	物料名称	说明书	版本	V01
国家/订单	日本	工厂型号	MB15B5F2	客户型号	
规格	140x210mm	比例	1:1	客户品牌	HKC
设计	李斌	核准		日期	20251227
材质	封面120g双胶纸, 内页80g双胶纸, 打钉				
备注说明					

Here's how to contact us:

 Email Address : Support@hkcdisplay.com

